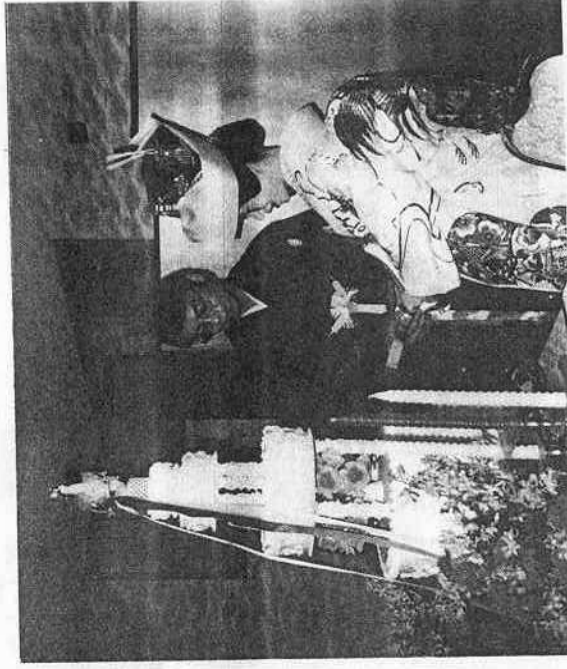


1

結婚 Kekkon Marriage



Kekkon hirōen: A wedding reception

母：春子、誕生日 おめでとう。 Kekkon hirōen: A wedding reception

娘：ありがとうございます。

父：いくつになっただのかな、春子は。

母：23ですよ。昔だったら、もう結婚して、子供がひとりやふたり

いてもおかしくない年ですよ。

娘：結婚なんて、あと2～3年先でいいわ。まだやりたいことが

いっぱいあるもの。

母：そんなことを言っていると、いつまでもお嫁に行けませんよ。

父：春子はだれか決めた人、いないのかい。

娘：いやあね、お父さん。そんな人がいたら、もうとっくに

紹介して いるわ。

母：このあいだのお見合いの話、ちよつと相手の方と会って
みる⁽¹⁾ 気はないの。夏子も、写真を見て、とても良さそうな

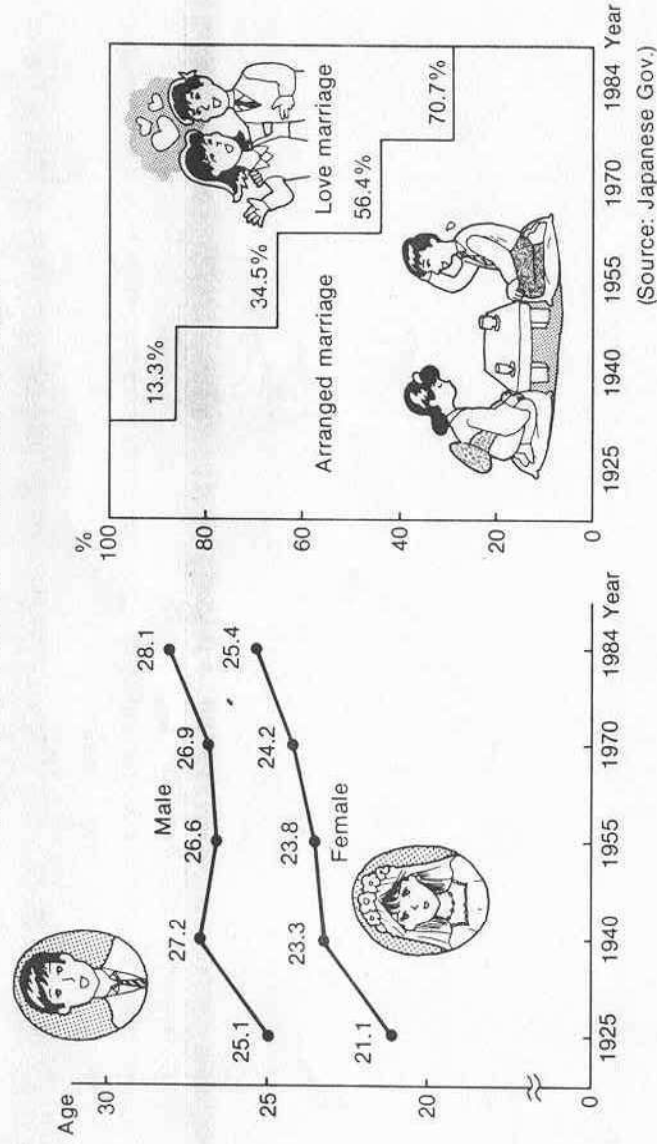
人だと 言っ て いたのよ。

娘：お姉さんは ずるいわ。自分は 恋愛結婚をしたのに、わたしには
見合い結婚を すすめるんだから。

母：どちらでも いいんですよ。 幸せな 家庭を つくる ことが
できれば……。

739,991——これが 1984年に 結婚式を 挙げた 夫婦の 数です。
ですから、この 年には 全部で 約 148万人の 男女が 結婚した ことに
なります。

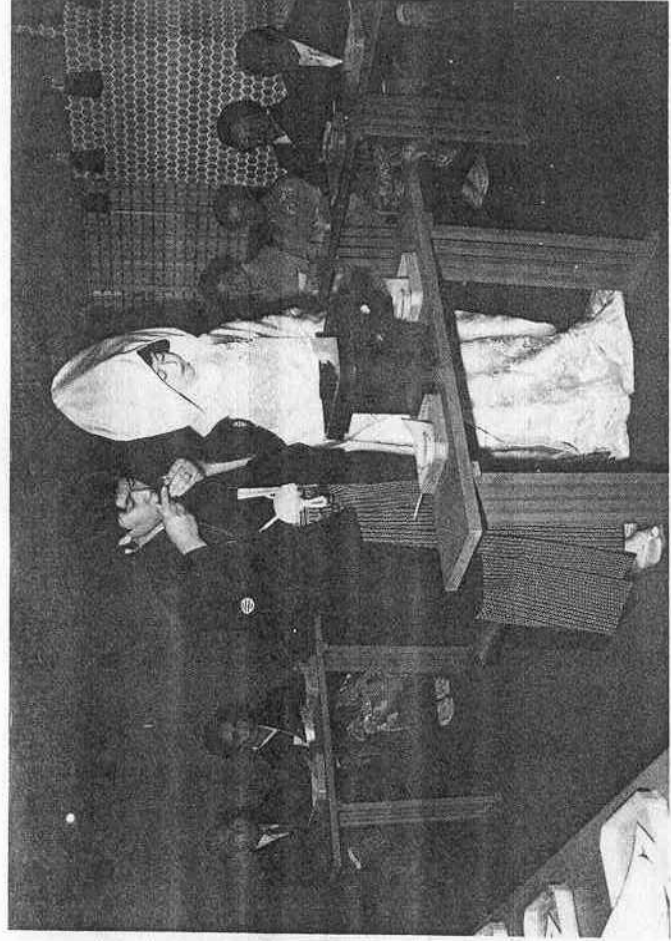
Gurafu 1 Heikin Kekkon-Nenrei:
Graph 1 Average Age of Marriage in Japan



この男女の平均結婚年齢は男性が28.1歳、女性が25.4歳です。グラフ(1)を見ると分かるように、約60年前、1925年ごろと比較すると、最近の結婚年齢はかなり高くなっています。また、1925年には見合い結婚が普通で、恋愛結婚はほとんどなかったことが分かります。

見合い結婚というのは、親が親類や知人に頼んで、娘や息子に適当な人を紹介してもらい、結婚させることです。その紹介された相手に初めて会うことを「お見合い」といいます。40~50年ぐらい前までは親が結婚相手を決めていました。そのころは女性は無口でおとなしい方が良いとされていました⁽²⁾から、見合いをしても、ひと言も話さないまま、結婚した夫婦もあるそうです⁽³⁾。

当時は、結婚が人間としての男女の結びつきよりも家との結びつきとして考えられていた⁽²⁾時代でした。ですから、男女が恋愛をし、親の反対を押し切って結婚すると、親、兄弟、親類ばかりでなく、土地の人々からも非難されました⁽²⁾。



Sansankudo no sakazuki: Performing the ceremony of the three-times-three exchange of nuptial cups according to Shinto rites

現在は 恋愛結婚の方が 見合い結婚よりも ずっと 多く なっています。また、この 見合いも 昔とは ちがひ、 紹介された⁽²⁾ 後で、好きに なれるか どうか⁽⁴⁾ 何回も 会って 確かめる ことができます。もし 好きに なれなかつたら、その 時は 断ります。このように 自分の意志で 自由に 「結婚する、しない」を 決めるように なったのは、日本では この 20~30年の 間の ことです。

ところで、離婚の 方は どうでしょうか。最近の アメリカでは、結婚した 男女の 半数以上が 離婚するそうです⁽³⁾。日本では 1984年に 離婚した 夫婦の 数は 178,746で 結婚した 夫婦の 数が 739,991でしたから、この 1年に ついて 言えば、43秒に ひと組が 結婚し、3分に ひと組が 離婚して いる ことになります。

離婚の 原因としては、「性格が 合わない」と いうのが 第1位。グラフ(2)を見ると、年々 離婚の 数が 増えて いるのが 分かります。

人生を 旅に 例えるなら、夫も 妻も 長い 旅路を 行く 道連れと 言えるでしょう。この 瞬間にも、日本の どこかで 新しい 夫婦が 誕生して います。この ふたりが、互いに いつまでも 良い 道連れでありますように。